

原発のごみ処分について考えよう

～自分ごととしてとらえるために～

シンポジウム開催 2019年11月23日(土・祝)・24日(日) 10:00～17:00

数十年にわたる原子力発電により廃棄物＝「ごみ」は貯まり続けています。
この「ごみ」の処分をどうしたらいいか、みんなで考えませんか？

日時 2019年11月24日(日) 13:30～16:00 (途中休憩あり)

会場 鯖江市文化の館 2階多目的ホール 鯖江市水落町2丁目 25-28

入場無料

第1部 基調講演 13:35～

I 「地層処分理解のための ビデオ上映と解説」

原子力発電環境整備機構
(NUMO)
地域交流部 専門部長

富森 卓 氏



II 「大切なものを葬るために～文明の転換期を迎えて～」

講師

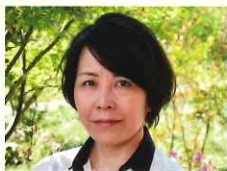
田口ランディ 氏
(作家)



第2部 パネルディスカッション 14:45～16:00

「仕事を終えた核燃料について考える」

【パネリスト】



結城 正美 氏
金沢大学
人間社会研究域教授
(専門分野：環境文学)



吉村 一元 氏
経済産業省 製造産業局
素材産業課長
(元放射性廃棄物対策広報室長)

富森 卓 氏
NUMO 地域交流部 専門部長
石本 豊昭
原発のごみ処分を考える会会長

【コーディネーター】

田口ランディ 氏

※16:00 閉会后
質疑応答を受け付けます。

両日

ファミリー向け体験コーナー

● 「ジオ・ミライ号」がやってくる **駐車場**

お子様向け 3D アニメーション上映

● 科学実験 **会議室1**

ベントナイト粘土の体験コーナー等



参加費
無料

両日

● 展示パネル

2階ロビー

24日のみ

● 海外視察ショートムービー上映 **ホール**

地層処分事業の先進国
フィンランドとスウェーデンを視察
映像でご報告します 事務局 鈴木早苗

※開場時刻より開会までの間と、休憩時間に上映予定



※お車の方は北側(第3)駐車場をご利用ください。

主催：原発のごみ処分を考える会

お問い合わせ・お申し込み先：0120-952-480 MAIL：sympo@jaero.or.jp

本事業は、原子力発電環境整備機構(NUMO)の「地層処分事業の理解に向けた自主企画支援事業」を活用して開催します。

お申込みの際は
お名前と連絡先をそえてください。